

区分	チェック項目	受講者名									
心肺蘇生法	傷病者の反応を確認しましたか。										
	周囲の者に助けを求め	119番通報を依頼しましたか。									
		AEDを持ってくるように依頼しましたか。									
	普段どおりの呼吸をしているか確認しましたか。										
	胸骨圧迫をしましたか	深さ（ガイドラインに沿った深さ）									
		リズム（ガイドラインに沿ったリズム）									
	人工呼吸実施（人工呼吸を省略した）後、速やかに胸骨圧迫に移行しましたか。										
心肺蘇生法をガイドラインに沿って実施できましたか。（胸骨圧迫と人工呼吸の比率）											
AED到着から 解析まで	AED到着後、傷病者の近くに置き電源をいれましたか。										
	電極パッドを貼る位置や貼る前の注意事項は確認しましたか。										
	電極パッドを貼る間も心肺蘇生が継続されるよう配慮しましたか。										
	解析時は、誰も傷病者に触れないよう「みんな離れて！」等の声を出しましたか。										
電気ショックと 心肺蘇生	誰も傷病者に触れていないことを確認して「電気ショックをします」などと声を出してショックを実施しましたか。										
	電気ショックが終わったら、すぐに胸骨圧迫を始めましたか。 また、「電気ショックは必要ありません。直ちに心肺蘇生を開始してください」のメッセージが出た場合、すぐに胸骨圧迫を始めましたか。										
引き継ぎ	救急隊に引き継ぐまで、心肺蘇生法を続けましたか。										
総合評価											

チェック項目が適合の場合は○印を、不適合の場合はレ点を付ける。

なお、事後の説明等により効果があるものと判断できた場合はレ点上に○印（レ）を付けるものとする。

客観的な総合評価で80%以上適合する場合は、総合評価欄に◎印を付ける。